

第2学年 社会科 学習指導案
単元名 近代前半の日本

令和6年12月3日(火)

授業者 教諭 井瀬 拓哉

生徒数 34名

1 単元について

(1) 教材観

本単元では、中学校学習指導要領社会歴史的分野、大項目C中項目「(1) 近現代の日本と世界」を受けて設定したものである。この中項目には、身に付けるべき知識及び技能として、(ア)～(カ)まで示されているが、本単元では(ア)～(エ)までを取り上げる。学習指導要領では以下のように取り上げられている。

(1) 近代の日本と世界

課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き

欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解すること。

(イ) 明治維新と近代国家の形成

開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解すること。

(ウ) 議会政治の始まりと国際社会との関わり

自由民権運動、大日本帝国の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解すること。

(エ) 近代産業の発展と近代文化の形成

我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、アの(ア)から(カ)までについて近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること。

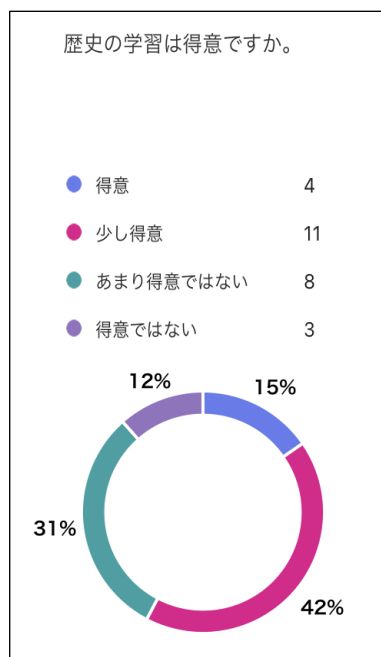
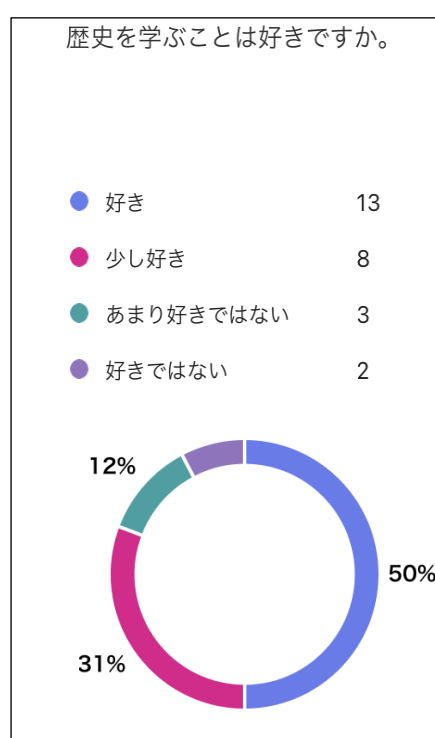
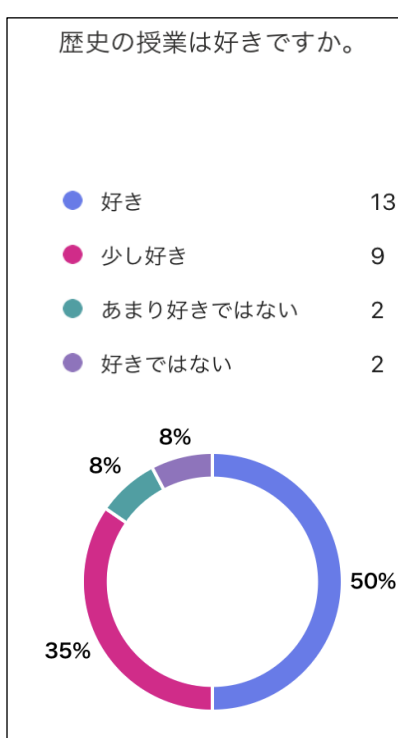
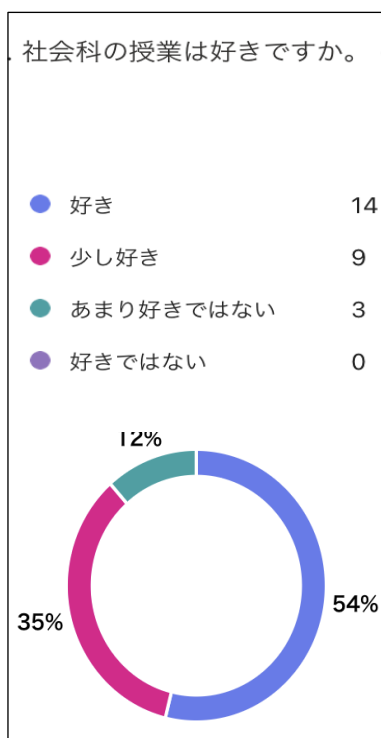
(イ) 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること。

この時期の我が国は、欧米諸国による市民革命や産業革命などの近代化を経てのアジア進出を受けて開国し、急速な近代化を進めて近代国家の仕組みを整え、アジア諸国や欧米諸国と密接な関わりを持ってきた。急速な

近代化により、産業、軍事、法制度、教育、科学等、様々な面で国家は発展し、我が国の国際的な地位は大きく向上した一方、過去の文化や社会的弱者の軽視、環境の破壊、戦争への突入など、様々な課題が発生した時代でもある。そして、近代化に見られる課題は現在においても克服すべき課題とされている。

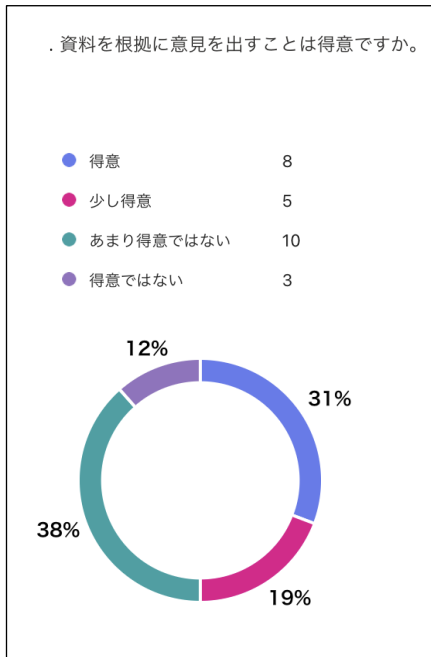
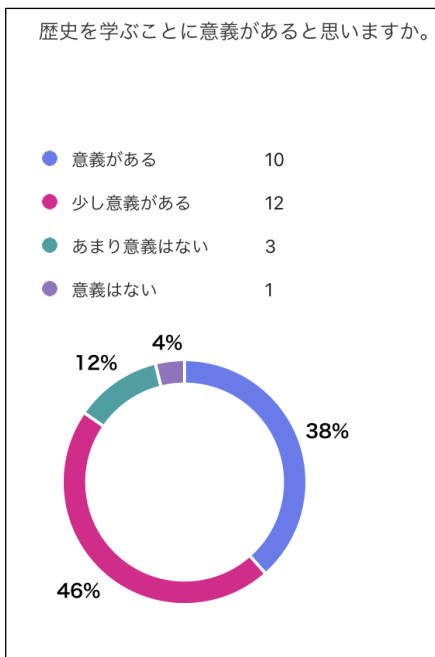
2017年には、明治150周年記念式典が催され、当時の安部晋三内閣総理大臣の式辞を代表に、明治時代の近代化に対し、高い評価を行う言説が多く見て取れた。反面、明治時代や明治維新の問題点に言及する書籍も多い。また、近代化に視野を広げると、近代化に対して肯定的な側面と共に、否定的な側面を取り上げる言説も多い。近代化は多面的・多角的に考察する必要がある、近代とは、現代においても評価が定まらない時代であるとも言える。

2 生徒観

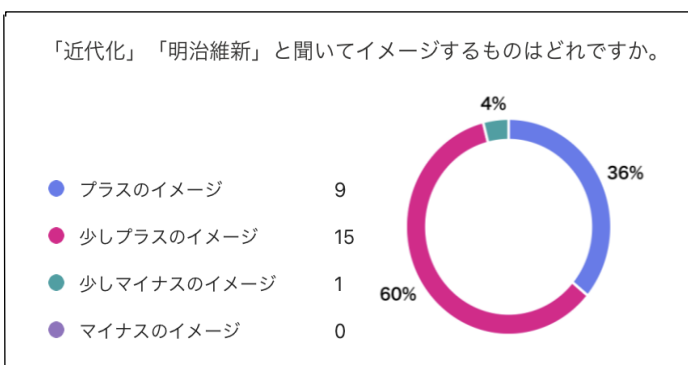


アンケート結果から、8割～9割に近い生徒が、社会科の授業、歴史の授業、歴史を学ぶことは好き、もしくは少し好きと答えており、本学級の生徒は、社会科の学習や歴史の学習に前向きに取り組んでいる生徒が多いことがわかる。

ただし、歴史の学習は得意ですか、という質問においては、得意、少し得意と回答した生徒は、クラスの半数を少し超える程度であり、歴史の学習は好きではあるが苦手意識を持っている生徒も複数いることが読み取れる。



アンケートの結果から、歴史を学ぶことに意義を感じている生徒は8～9割近くおり、多くの生徒が歴史の学習に意義を感じている実態がわかる。ただ、資料を根拠に意見を出すことが得意であると答えた生徒は過半数を満たしておらず、資料を根拠に意見を出すことに苦手意識を感じている生徒が多いことが読み取れる。



近代化や明治維新に関しては、アンケート結果から、9割以上の生徒がプラスのイメージを持っていることがわかる。

「近代化」「明治維新」と聞いて思い浮かぶイメージを自由に記述してください。

- AI
- 発展
- 視点を変えるとメリットもデメリットもある
- 経済の発展
- 経済の活性化
- 外国のものや技術が入ってくる
- 今、私たちが暮らしている時代に近い
- いろんな国で革命が起こった
- 電気製品などが発達する
- 五箇条の御誓文、文明開化、廃藩置県
- わからない
- 日本独自の文化が生まれた(?)

- 発展した 西洋の文化
- だんだん今の日本に近くなってきた時代?
- 明治時代 新聞
- 富岡製糸場ができたり、コロッケなどの食べ物外国から伝わってきた
- 近代化は今の時代に使われているものが作られ始めていると思う。
- 江戸時代に徳川慶喜が幕府を朝廷に返す大政奉還が行われ天皇中心の政治になり西洋化が進み洋服や牛肉などの西洋の物が入ってきて今の時代の土台を作った時代
- 近代化が進んで今の日本に近い生活になったようなイメージがある。

「近代化」や「明治維新」については、西洋の文化が入ってくることや、経済が発展したこと、明治維新後の日本の様子について小学校で学習した学びを関連付けて記述できた生徒もいるなど、一定の理解をしている生徒もいる。反面、AI、電気製品など、事実とは異なる認識をしている生徒も複数見られる。ただ、共通しているのは、どの生徒に関しても、発展しているイメージを持っていることである。

3 指導の手立て

(1) 単元を貫く学習課題とパフォーマンス課題の設定

教材観では、近代化という時代は多面的・多角的に解釈する必要があり、現在でも評価・解釈が定まらない時代であることを確認した。生徒観においても、ほとんどの生徒が近代化をプラスの側面で見ていることがわかり、近代化のマイナス面に着目したり多面的・多角的に近代化を考察しようとしたりしている生徒はほとんどいない状況が読み取れた。それを受けて、生徒にも近代化について多様な考察をさせたいと考え、単元を貫く課題を「近代化は、日本をより良い社会に変えたのだろうか？」に設定した。そして、その課題に対するパフォーマンス課題として、「近代を多面的・多角的に評価する」というテーマで新聞を書こう！というパフォーマンス課題を、授業の最後に実施することにした。

(2) 知識を確実に定着させる指導の手立て

知識を確実に定着させるため、毎時間6問、知識定着チャレンジという復習問題を行うとともに、毎時間の導入時に過去の知識定着チャレンジを短時間で確認することにした。また、数時間ごとに知識定着チャレンジをまとめた確認テストを実施する。また、単元の導入時に、大まかな歴史の流れを示した歴史大観マップを確認し、歴史の大きな流れの理解に役立てていこうと考えた。生徒観では、歴史の学習は好きだが、得意ではない、と答えた生徒が複数いることもわかった。歴史は、流れで捉えていくことが大切である。歴史大観マップ等を用いながら、歴史を大きな流れで捉えていくことを毎時間続けていくことで、生徒が歴史の学習を得意と感じられるように授業を構想していきたい。

(3) 資料をもとに思考・判断・表現をさせる手立て

歴史的分野の学習においては、資料を根拠とし事実に基づいて評価や解釈を構築することが大切であると考ええる。特に本学級においては、多くの生徒が資料を根拠に意見を出すことに苦手意識があると回答している。そのため、資料を根拠に考察する学習を多く取り入れ、生徒の思考力、判断力、表現力等を伸ばしていく必要があると考える。手立てとして、毎時間、資料をもとに問いについて考察したり選択・判断したりするMQ（メインクエスチョン）を設定し、思考・判断・表現する活動を取り入れる。また、パフォーマンス課題についても、資料を活用し記事を書かせることで、資料を根拠に意見を考えたり、選択・判断したりする思考力、判断力、表現力等を高めていく。

(4) 歴史を学ぶ意義を実感させる手立て

まず、社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ考察することや多面的・多角的に考察することは、現代の社会的事象や未来の社会的事象を考察する上で、意味があることを実感させていく。授業の様々な場面で伝えたり、同じような見方・考え方で類似した事象を分析したりすることで学習の意味を実感させていく。

続いて、授業のまとめの時間に、「この授業から学ぶ歴史を学ぶ意義」を紹介し、それを踏まえて振り返りを書かせることで、歴史を学ぶ意義を実感させる。歴史を学ぶ意義に関しては、中学生でも実感できる「教訓を得る」「現在と繋げる」「批判的に考える」の3つの中から複数紹介する。また、振り返りに関しては、「さらに追究したい問いは？」「何に気づいた？何を考えた？」「今日の授業から考える歴史を学ぶ意義とは？」といった観点を提示し、歴史を学ぶ意義を実感させていく。

4 単元の指導と評価の計画

(1) 単元の目標

- ・世界の歴史を背景とした我が国の近代前半の大きな流れと時代の特色を理解できる。(知識及び技能)
- ・近代前半の日本や世界に見られる課題について、諸資料や知識を活用し、多面的・多角的に考察したり、複数の立場や意見を踏まえ選択・判断したりできる。(思考力、判断力、表現力等)
- ・近代前半の日本や世界について、自ら問いをたてたり、課題の解決のため見通しを持って学びを深めたりし、よりよい社会の実現を視野に歴史を学ぶ意義を実感しようとしている。

(学びに向かう力、人間性等)

(2) 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の歴史を背景とした我が国の近代前半の大きな流れと時代の特色を理解している。	近代前半の日本や世界に見られる課題について、諸資料や知識を活用し、多面的・多角的に考察したり、複数の立場や意見を踏まえ選択・判断したりしている。	近代前半の日本や世界について、自ら問いをたてたり、課題の解決のため見通しを持って学びを深めたりし、よりよい社会の実現を視野に歴史を学ぶ意義を実感しようとしている。

(3) 単元の指導と評価計画 (20時間扱い)

○「評価に用いる評価」 ●「学習改善につなげる評価」

時	学習課題 ・学習活動	MQ (メインクエスチョン) MQ で活用する資料	評価			評価規準 (観点)
			知	思	態	
1次 1	・小学校での明治時代の学習を振り返り、明治時代は近代化した時代であったことを理解する。				●	課題について予想し、見通しを立てて学びに向かおうとしている (主)
単元を貫く課題 近代化は、日本をより良い社会に変えたのだろうか？						
	・イギリスで国王が処刑されたことを資料から読み取る。					
第1時 英米の市民革命はどんな社会を作ったのだろうか？						
	・英米の市民革命の流れを理解する。 MQ 革命の後、どんな仕組みが作られたのだろうか？ <u>イギリス議会</u> <u>権利章典</u> <u>人の支配と法の支配</u> <u>ロックの思想</u> <u>独立宣言</u> <u>モンテスキューの思想</u>				●	市民革命後に築かれた社会の仕組みについて、多面的・多角的に考察できる (思)

	<p>なぜ国家権力を制限したのだろう？</p> <p>例 国家権力が暴走すると、自由が失われてしまうから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題に正対したまとめを行う。 <p>例：革命で市民が権力を握った後も、国家権力を制限する法や仕組みを作りあげ議会での政治を行ったことで、市民革命は成功した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返る。 <p>例：この時に起きた市民革命が現代社会の仕組みにも大きな影響を与えていてすごいと思った。</p>		<p>市民革命後に議会政治や立憲政治が確立し市民を中心とする政治体制が築かれたことを理解している（知）</p>
<p>2</p> <p>本時</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 ・現代の私たちの身の回りのものの多くが機械で作られた製品であり、産業革命の影響が大きいことを確認する。 		
<p>第2時 産業革命はなぜ起こり、どんな影響をもたらしたのだろう？</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命により経済成長が加速し便利な社会に近づいたことを資料から読み取る。 ・資本主義の考え方について理解する。 <p>MQ なぜ資本主義は批判されたのだろう？</p> <p><u>英の都市人口</u> <u>ロンドンのスラム</u> <u>児童労働の絵</u> <u>環境汚染の風刺画</u> <u>英の平均寿命</u></p> <p>なぜ資本主義は様々な問題を引き起こしたのだろう？</p> <p>例：利益追求が最大の目的となり他のことは軽視されてしまうから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題に正対したまとめを行う。 <p>例：産業革命は市民革命によって自由を得た資本家を中心にイギリスで始まった。産業革命は、経済を大きく発展させたが、格差を生み出し環境問題や労働問題などの発生にもつながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返る。 <p>例：現在も資本主義から生まれる課題はたくさんある。SDGsで言われるように持続可能な社会を作れるようにしたい、と思った。</p>	<p>●</p>	<p>資本主義が批判され問題を引き起こした理由を、資料から多面的・多角的に考察している。（思）</p> <p>産業革命と資本主義の登場により、人々の生活が豊かになり経済が発展した反面、労働面や環境面などで課題が発生したことを理解している（知）</p>

3	<ul style="list-style-type: none"> 知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 王が処刑されたことを資料から読み取る。 	●			
第3時 フランス革命はどんな影響をもたらしたのだろうか？					
	<ul style="list-style-type: none"> フランス革命が起きた理由を、風刺画等を読み取り理解する。 <p>MQ フランス革命は世界にどんな影響をもたらしたのだろうか？</p> <p><u>人権宣言</u> <u>義務教育</u> <u>徴兵令</u> <u>独・伊の国民意識</u> <u>七月革命の影響</u> <u>中南米の独立</u> <u>選挙の実施</u></p> <p>なぜ国民意識を大切にしたのだろうか？</p>		●		<p>フランス革命の影響を、資料から多面的・多角的に考察している。(思)</p>
例：身分を乗り越える平等な考え方であり、政治参加もできたから。国を守る意識を作り、国防にとっても重要な考え方だったから。					
	<ul style="list-style-type: none"> 本時の課題に正対したまとめを行う。 	●			<p>フランス革命が国民意識を広げたことを理解している。(知)</p>
例：フランス革命により国民意識がヨーロッパを中心に広がった。義務教育の普及や普通選挙の始まりがそれを後押しした。					
	<ul style="list-style-type: none"> 学習を振り返る。 				
例：義務教育が生まれ、現代社会に近づいていることがわかった。					
4	<ul style="list-style-type: none"> 知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 ペリー来航や日露戦争について復習する。 				
第4時 ロシアとアメリカはどのように発展したのだろうか？					
	<ul style="list-style-type: none"> ロシアとアメリカの発展の流れについて理解する。 <p>MQ なぜアメリカは南北に分かれ対立したのだろうか？</p> <p><u>北部・南部の絵</u> <u>主要産業、奴隷人口の主題図</u> <u>独</u> <u>奴隷人口</u> <u>英の綿製品の輸出</u> <u>奴隷の生活</u></p> <p>人々を分断する要因とは何だろうか？</p>		●		<p>南北で対立した理由を、資料から多面的・多角的に考察している。(思)</p>
例：経済の格差や主要な産業の違いなどで、人々は大きく分断する。					
	<ul style="list-style-type: none"> 本時の課題に正対したまとめを行う。 	●			<p>ロシアとアメリカの発展の流れを理解している。(知)</p>
例：ロシアもアメリカも領土を拡大していき発展した。特にアメリカは南北戦争を乗り越え、工業をさらに発展させていった。					

	<ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返る。 <p>例：大統領選挙などで支持や不支持が分かれる背景には、経済的な理由が大きいのかな、と思った。</p>				
5	<ul style="list-style-type: none"> ・知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 ・産業革命について復習する。 				
第5時 産業革命は、アジアにどんな影響をもたらしたのだろうか？					
	<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命のインドと中国への影響を資料から読み取り理解する。 ・中国のアヘンの拒否に対する対応について、イギリス議会で意見が分かれたことを理解する。 <p>MQ あなたが当時のイギリスの議員であれば、清との戦争に賛成？反対？</p> <p><u>三角貿易</u> <u>アヘンの被害</u> <u>林則徐の主張</u> <u>ロンドンのスラム</u> <u>議員の主張</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題に正対したまとめを行う。 			●	
例：市場を求めて欧米諸国はアジアに進出し、インドを植民地にしたり、中国にアヘン貿易を認めさせたりした。					
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返る。 <p>例：自国の利益も大事だけど、人権や命を大事にするべきと思った。</p>				
6	<ul style="list-style-type: none"> ・知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 ・ペリーの様々な肖像画を見て、江戸時代の人々の思いを想像する。 				
第6時 ペリー来航は江戸時代の日本にどんな影響を与えたのだろうか？					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ペリー来航への対応を老中の立場で考える。 ・ペリー来航後、2つの条約を結んだことを、資料を読みとり理解する。 ・尊王攘夷運動が盛んになったことを確認する。 <p>MQ なぜ尊王攘夷運動が盛んになったのだろうか？</p> <p><u>日米修好通商条約</u> <u>井伊直弼</u> <u>国学</u> <u>物価高</u> <u>幕府の対外方針</u> <u>アヘン戦争</u> <u>コレラの流行</u> 排外主義はどのような時に生まれるのだろうか？</p>			●	
例：外国の圧力が強かったり、不安や不満が広がっていたりする時に排外主義は起こる。					

アヘン戦争の賛否について、資料をもとに、複数の立場や意見を踏まえ判断している。
(思)
産業革命がアジアにもたらした影響を理解している。(知)

尊王攘夷運動が盛んになった理由を、資料をもとに多面的・多角的に考察している。
(思)

	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題に正対したまとめを行う。 <p>●</p> <p>例：ペリー来航により不平等条約を結んだ日本では、物価上昇などもあり、尊王攘夷運動が盛んになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返る。 <p>例：今までの歴史を見てみると、外国の圧力で日本の社会は大きく変わっている。これからもそうなのかもしれないな、と思った。</p>				ペリー来航が日本に与えた影響を理解している。(知)
7	<ul style="list-style-type: none"> ・知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 ・江戸幕府の滅亡について小学校での学習を振り返る。 <p>第7時 江戸幕府はどのように滅亡したのだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江戸幕府が滅亡する流れについて資料を読み取り理解する。 ・本時の課題に正対したまとめを行う。 <p>●</p> <p>例：薩長同盟を受け幕府は大政奉還を行い朝廷に政権を返し、幕府は滅亡した。王政復古の号令で徳川家の政権排除が画策され戊辰戦争が起こり、勝利した新政府軍が権力を握った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返る。 <p>例：薩摩藩も長州藩も渋沢栄一も最初は攘夷を考えていたが、開国派に考えを変えた。何事も直接経験することは大切だと思った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識定着チャレンジのテストに取り組む。 <p>○</p>				江戸幕府が滅亡した流れを理解している。(知)
2次、第8時～第17時までは省略					
18～ 20	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの復習を行う。 <p>“近代を多面的・多角的に評価する”というテーマで新聞を書こう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマに基づいた新聞を、資料を根拠にしながら作成する。 <p>○</p>				近代を多面的・多角的に考察し、時代の特色を大観できている。(思)
					問いについて、主体的に考察し、追究しようとしている。(主)

5 本時の学習指導

(1) 本時の目標

- ・産業革命と資本主義の登場により、人々の生活が豊かになり経済が発展した反面、労働面や環境面などで課題が発生したことを理解している。(知)
- ・資本主義が批判された理由について、資料から多面的・多角的に考察している。(思)

(2) 本時の展開

時	主な問い ・ 学習活動 ○ 学習内容 資料	指導上の留意点 (○) 評価規準 (◆)
導入 7分	<ul style="list-style-type: none"> ・知識定着チャレンジ、大観マップを確認する。 ・教室の中から「機械で作られていないもの」を探す。 ○現代の私たちの身の回りのものの多くが機械で作られた製品であり、機械化により大量生産が可能となった産業革命の影響が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識の定着度を掴み、必要に応じて復習を行う。 ○ほとんどのものが機械製品であることに気づかせ、産業革命の私たちの生活への影響を実感させる。 ○産業革命により 100 年間で綿製品の輸出額が 1000 倍以上になったことを紹介し、大量生産の状況を実感させる。
	産業革命はなぜ起こり、どんな影響をもたらしたのだろうか？	
展開 ① 8分	<p>なぜ産業革命は始まったのだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民革命が資本家による自由な経済活動を促進し産業革命につながった。そのため、イギリスで始まり、イギリスは世界の工場と呼ばれた。 <p>産業革命はどんな仕組みを生み出したのだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資本家が労働者を雇い自由に利益の追求を目指す資本主義が登場した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前時の学習と関連付け、市民革命と産業革命の繋がりに気づかせる。 ○工場を作るためには資本（人、物、金）が必要なことにふれ、を持つものが有利な社会の仕組みになったことを気づかせる。
展開 ② 2分 7分	<p>MQ なぜ資本主義は批判されたのだろうか？</p> <p><u>英の都市人口</u> <u>ロンドンのスラム</u> <u>児童労働の絵</u></p> <p><u>環境汚染の風刺画</u> <u>英の平均寿命</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○都市人口が増加しスラムが増えた。 ○児童労働が行われた。 ○川が汚染されるなど環境破壊が起きた。 ○労働者の寿命が短く労働が厳しかった。 ○富裕層と労働者の格差が拡大していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○資本主義が批判されたということに疑問意識を持たせる。 ◆資本主義が批判された理由を、資料から多面的・多角的に考察している。(思) ○個人で取り組んだ後、4人班で学習させる。 ○机間指導で必要な助言を行う。 ○ホワイトボードを手渡し、解答を書かせ黒板に貼らせ複数の解答を発表させる。

	<p>なぜ資本主義は様々な問題を引き起こしたのだろうか？</p> <p>例：利益追求が最大の目的となり他のことは軽視されてしまうから</p> <p>資本主義の課題をどう解決すればいいのだろうか？</p> <p>○労働組合が生まれたり、社会主義思想がマルクスによって考え出されたりした。</p>	<p>○個人で取り組んだ後、4人班で学習させる。</p> <p>○発表の時には、複数班の意見をつなげ、深い考察となるように展開を作る。</p> <p>○問いから生徒の考えを引き出し、歴史的に考えだされた解決案に迫れるようにする。</p>
<p>まとめ 8分</p>	<p>・本時の課題に正対して学習をまとめる。</p> <p>例：産業革命は市民革命によって自由を得た資本家を中心にイギリスで始まった。産業革命や資本主義は、経済を大きく発展させ豊かにしたが、格差を生み出し環境問題や労働問題などの発生にもつながった。</p> <p>・学習を振り返る。</p> <p>例：私たちは産業革命や資本主義の恩恵をものすごく受けているということがわかった。しかし、現在も資本主義から生まれる課題はたくさんある。SDGsで示されているように持続可能な社会を作れるようにしたい、と思った。</p>	<p>○本時の課題に正対してまとめられるよう、語句を指定する等の支援を行う。</p> <p>◆産業革命と資本主義の登場により、人々の生活が豊かになり経済が発展した反面、労働面や環境面などで課題が発生したことを理解している。(知)</p> <p>○振り返りの前に本時から考えるスライドで歴史を学ぶ意義について解説する。</p> <p>1 産業革命と資本主義が世界を大きく発展させた。</p> <p>2 資本主義の課題は現在も続く。</p> <p>3 利益追求や経済発展と共に両立させなければならぬものは何か。</p> <p>○振り返りの視点をスライドで示す。</p> <p>○本時の学習から学ぶ意義を振り返ることができるようにする。</p>

(3) 板書計画

